



こざがわちょう

第127号

平成28年11月1日

議会だより

編集発行

和歌山県

古座川町議会

TEL 0735-72-3410

FAX 0735-72-1858



高池保育所の運動会（町民体育館）

平成28年9月 定例会（9月13日～27日）

決算審議 2～4ページ

補正予算・条例改正 5～6ページ

一般質問に5議員 8～13ページ

臨時議会、編集委員会より 14ページ

27年度決算・28年度補正予算等を審議

9月定例会は、9月13日から27日までの15日間開催しました。

平成27年度一般会計及び、各特別会計の決算が提出され、慎重に審議した結果、どの会計も正しい運営がされているものと認定しました。また執行部より28年度補正予算8件、条例関係1件、人事案件1件、その他2件、計12件が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。

審議した議案のうち、27年度決算・28年度補正予算の質疑応答や主な議案について要約して掲載しています。

一般会計決算 歳出

33億4416万円

決算審議

歳入

問 不納欠損処分にした内容と、どの様な対応をしたのか。

答 町民税1件、固定資産税15件、軽自動車税4件の計20件、約90万円を不納欠損処理とした。

問 預金調査などをおこなった結果の処理である。

答 住宅使用料の町営住宅の入居状態は、

愛宕山団地2戸、水山団地18戸、宮の上団地13戸、明神下中住宅3戸、明神団地12戸、川口団地18戸の計66戸で、愛宕山団地の1戸

が現在、空き家となっている。

問 町外幼稚園6万1440円の負担金の内容は。

答 串本幼稚園への1名分である。

歳出

総務費

問 職員数と町内、町外の居住状態は。

答 特別職と派遣職員を除いて65名の職員の内、町内36名、町外29名となっている。

問 町外職員が45%にもなっている。町長は危機管理も含め副町長を置いたが、今後の危機管理も含めた、町長の

考えを聞きたい。

問 急には無理だが、何らかの手立てを考えた方がいい。

答 交通安全対策施設整備事業78万7320円

問 交通安全対策工事として、三尾川地区の久留美谷線のガードレール40mである。

答 美女湯温泉の管理委託料も含めて、収入1億3949万6370円、支出1億3772万7091円で176万9279円の黒字で



久留美谷線に設置のガードレール（三尾川）

ある。

問 地籍調査は、何カ所

答 3カ所で、高池0・22、三尾川1・09、添野川2・02kmである。

問 和歌山県地方税回収機構負担金23万円の内

答 2件を回収機構へ移管したものである。

民生費

問 住宅環境整備事業補助金25万7000円の

答 整備内容は、手すり4件、道路の段差整備など1件の計5件である。

問 配食サービス事業委託料524万7000円の実績は。

答 高瀬の古座川園9736食、下露のささゆり1924食である。



社会福祉協議会の診療所送迎（明神診療所）

問

ささゆりでの夕食の配食がされていない状態は、解消されているのか。

答

配食の人員体制など課題があり、協議中である。

問

外出支援サービス事業委託料65万2500円の内容は。

答

延べ120件の実績である。

問

保育業務委託料530万7170円の内容は。

答

上野山保育所への6名分である。

衛生費

問

八手防護服の購入5万2920円とあるが実績は。

答

65歳以上の老人や女

問

性だけの世帯は、役場の職員で駆除の対応をするが、危険な案件については、補助金を上限1万円として、個人が業者に委託してもらっている。
27年度は5件分を業者に委託した。

問

診療所送迎車運行補助200万円の内容は。

答

三尾川診療所43回の送迎をスクールバスの運転手に、七川での筋トレ等への送迎28回と七川診療所180回は七川地区の区長連合会

にお願ひしている。他に、明神診療所142回、小川診療所21回は、社会福祉協議会で送迎している。

農林水産業費

問

報償費の有害駆除1830万7000円の実績は。

答

サル75頭、シカ1177頭、イノシシ63頭、タヌキ34頭、アライグマ10頭、アナグマ8頭



古座消防署七川分駐所の車庫（佐田）

答

国庫補助事業の急傾斜地崩壊対策事業で、添野川、平井での2事業。

県単独事業の小規模土砂災害対策事業で、添野川地区の2事業である。

消防費

問

常備消防業務委託料1億6499万6409円で、人員体制などを含めた内容は。

答

串本署本部7名の3分の1の人員費、古座署は4月から9月までは18名、10月から3月までが17名の経費の2分の1、七川分駐所10名の経費全額である。

国民健康保険特別会計

問

特定健康診査等事業費354万4484円で、特定健診やその他の受診率は向上しているのか。

土木費

問

砂防・急傾斜事業負担金284万9000円の実績は。

*繰越明許とは（説明）町の予算は年度単位に編成、執行されるが、何らかの事情で、その年度内に支払いきない経費について、あらかじめ予算に定め、特別に翌年度に繰越して使用すること。

答

住宅の増築1件、倉庫の新設1件、住宅の増改築1件、住宅の新築1件である。

繰越明許については、住宅の新築が1件である。

問 七川診療所 特別会計

答 特定健診は35・5%、その他の検診で、胃がん14・2%、大腸がん27・0%、肺がん26・5%、前立腺がん24・4%、乳がん19・8%、子宮がん15・2%で、受診率は向上してきている。

問 脳ドック受診補助金で予算額84万7000円に対し不用額が約29万円も発生しているが、内容と今後の対策は。

答 23名受診したが、今後は広報など出すタイミングも検討しながら対応したい。

問 坂東先生に1年の再契約で診療をお願いしているが、今後の医療体制は。

答 県の医務課などとも相談し、地元にも迷惑がからないように、対応したい。

平成27年度におこなわれた主な事業

- ◎ 交通通信施策
 - ・ふるさとバスの利用客数は、本川線及び小川線を合わせて1万4,866名。
 - ・町道の、下宇津木線、直見和田地線、岩井谷1号線、下部山手線、山申線、大柳高瀬線等を整備。
- ◎ 保健・医療・福祉施策
 - ・平成24年8月より町内の中学生までの医療費を無料。就学前までは県補助もあるが、小学生から中学生までは町費で全額助成するもので、診療費のほか入院費や食事療養費も含む。
- ◎ 生活環境施策
 - ・川口地区町営住宅を除く、43戸の住宅について計画的な修繕、設備の更新。
 - ・明神、直見、大柳、宇津木地区の避難施設整備工事を実施。
- ◎ 産業の振興施策
 - ・古座川町鳥獣食肉処理加工施設が稼動し、シカの有害駆除数1,177頭のうち532頭が施設へ搬入され、食肉として東京・大阪など14店舗に出荷。
- ◎ 教育文化施策
 - ・従来の外国語指導助手(ALT)1名に加えて、外国人の英語教育推進員を1名雇用し、外国人英語指導員2名体制により、保育所から小中学校まで、英語教育の充実推進事業を実施。

平成27年度 一般会計決算

歳入39億5,627万円 歳出33億4,416万円 6億1,211万円の黒字

経常収支比率	81.6% (昨年度は83.4%)
地方債現在高(借金)	33億9,730万円 (昨年度よりも9,552万円の減)
基金合計(貯金)	30億4,279万円 (昨年度よりも2億5,382万円の増)

歳入・歳出の主なもの (単位：万円)

歳入	金額	対前年度比	歳出	金額	対前年度比
町税	1億9,348	△ 639	人件費	4億6,020	2,628
地方譲与税	3,588	159	物件費	6億830	8,517
地方消費税交付金	5,162	2,119	維持補修費	1億4,892	4,644
地方交付税	19億4,564	5,688	扶助費	1億6,316	△ 1,999
国庫支出金	1億9,298	△1億9,962	補助費等	4億538	4,876
県支出金	2億1,908	△1億5,677	公債費	3億5,977	△ 1,837
繰入金	4,608	△ 6億706	積立金	3億500	2億9,914
繰越金	9億848	2億5,589	繰出金	2億5,526	△ 5,240
諸収入	4,814	△ 2,019	普通建設事業費	6億1,392	△10億6,115
町債	2億2,945	△2億9,617	災害復旧事業費	2,357	2,260

一般会計補正予算（第2号）

小学生の給食費無料化など

2億2274万円を追加

総務費

職員ストレスチェック業務委託料が計上されているが、その内容は、

問診票に個人が記入し、結果分析、面接指導、基本事務手数料、専門医面接手数料、臨床心理士料である。

電算システム管理委託料、電算システム保守委託料が計上されているが、個人情報管理は誰がおこなうのか。

担当課の課長と担当者想定している。

人事評価制度運用支援事業運営委託料の内容は、

内容は、

答

3年間の試行を経て、平成28年度から施行されている。③自主的な職員を育成して行政サービスの向上を図るものである。

①職員の主体的職務、自己啓発を促し、職員の人材育成と活性化を図る。

②適材適所の人事配置、松の前集会所新築工

農林水産業費



松の前集会所（三尾川）

給料等への反映。

事設計業務委託料が計上されているが、駐車場の確保は。

地区からの要望も含めて約5台分と障害者用駐車場1台分を確保したい。

商工費

委託料として観光公衆トイレ新築設計委託料（三尾川下地）が計上されているが、清掃員の確保は。

地元で無ければ、エ

コ工房をお願いする。

消防費

役務費として防疫用薬剤処分手数料が計上されているが、何年で

どれだけ取り替えるのか。

平成23年に県から支給してもらったものを5年で取り替える。数量などについては、古座保健所と相談したい。

教育費

給食費補助金として、

半年分の296万円を計上しているが、今後財源の確保は大丈夫なのか。

年間約600万円の

予算が必要になるが、全体予算の中で不要な部分は削っていききたい。小学校だけ給食費を

無料にして、なぜ中学校はしないのか。

給食費の小学校無料化は、私の公約であり、中学校は検討中である。

生徒の欠席の時でも、給食費を町が払うのか。

急に警報が出た時なども含めて、事前に食材を購入し調理をしているときは、支払わざるをえない。



高池小学校の給食（昨年の総務委員会視察から）



仲本耕士 氏
昭和30年生
住所 蔵土

今議会で、平成21年1月から空席となつていた副町長に、仲本耕士氏を選任することに、全員異議なく同意しました。

人事 副町長に仲本耕士氏

現在、町の子ども医療費制度では中学生までの医療費を無料としていたが、これを高校生など（18歳の学年末）まで広げるもの。来年4月1日から実施される。対象者は今



年度より48名増の約160名となり、予算額は約110万円の増で約400万円の見込み。

条例改正

子ども医療費の
無料は18歳まで

来年4月から

一般会計補正予算（第2号） 歳出の主なもの		
総務費		
一般管理費	職員ストレスチェック業務委託料	23万円
企画調査費	ふるさとづくり基金積立金（3件）	6万円
民生費		
介護保険費	介護給付費繰出金、その他一般会計繰出金	364万円
農林水産業費		
農地費	小規模土地改良工事（西川の下番池の修繕）	600万円
山村振興対策事業費	松の前集会所新築工事設計業務委託料	325万円
	松の前集会所用地購入費	144万円
林道事業費	林道維持補修工事費	250万円
商工費		
観光費	観光公衆トイレ新築設計委託料（三尾川の下地）	411万円
土木費		
道路維持費	道路舗装補修費（山手）	500万円
教育費		
学校管理費	修繕料（高池小防火扉）	17万円
	給食費補助金	296万円

セルロースナノファイバー その可能性を探って

産業建設常任委員会視察報告

視察先

産業技術総合研究所
中国センター

視察目的

セルロースナノファイバーの将来性

産業建設常任委員会
(委員長・谷久司、副委員長・淡佐口幸男、委員・洞佳和、矢本和久、坂本卓巳、中田善和、橋本尚視)、事務局職員2名、産業建設課課長補佐1名の計10名は、東広島市の産業技術総合研究所中国センター産学連携推進室(以下「産総研」)を訪れ、柳下宏所長以下7名のスタッフからセルロースナノファイバー(以下「セルロース」)の研修を受けた。
現在、経済産業省が予算化してセルロースの工業化を進めていて、その最先端の研究が産



セルロース製品を視る

総研でおこなわれている。そのセルロースの将来性、とくにセルロースが多く含まれている木材などが多い我が古座川町の将来に役立つものと考え、将来的に可能かどうかを判断する。そのセルロースの視察の目的である。まず、1年ほど前から公共放送でセルロースの将来性などを、国際ニュースで2020年の東京オリンピックで国内メーカーが、セ

ルロースを使用した電気自動車を実用化し使用するの発表があり、その走行距離は現在の倍の300kmを超えるとの報道がされた。

その材料は木材から採れるセルロースであり、強度は鉄の5倍で重量は鉄の5分の1であることから、その将来性をみると町内に木材チップ工場を誘致して職場を確保出来ないか。その将来性を探るため産総研を訪ねた。

産総研とは、職員数2970名あり、全国10カ所の研究拠点に配置され、産総研中国センターは岡山県、真庭市、モリマシナリ、トクラス、西川ゴム、J S R、大王製紙などが共同研究として「木材からの進捗的ナノファイバーの製造と複合材料の研究を中心におこなっている」と伺った。

以下について質問した。
セルロースが社会に与える影響は歴史的な

ものか。

またまだ研究途上だが、産業革命ほどの影響はないと思う。

問

セルロースの工業化は。

答

十数年前から研究しているが、本格的な工業化はまだ先であると考えている。

問

セルロースの主たる原料である木材チップの将来性は。

答

日本の木材は加工しにくいのが、松や杉の香りが良いので、将来に期待できる。

問

木材チップの買い取り価格は。

答

1トン1万円位である。

問

セルロース専用チップ工場を設置した場合の採算性は。

答

未だ将来の事であるから現在では採算性が

低い。

木材におけるセルロースの含有量はどの位か。

問

1トン当たり40%から50%含有する。約400kgある。

答

現在のセルロースはその特性(鋼鉄の5倍の強度・重さ5分の1・石英ガラス並みの低熱膨張・光の波長より小さい透明性・安心安全な天然素材・再生可能資源)を生かして複合材料として利用されていて、車のラジエーター、うちの骨、クリップ、くし、競技用スパイク、化粧品、梱包材、食品などに利用されている。

結果

まだまだこれから本格的に工業化されてくれば将来に向けての展望が明るいと考えられるが、現在すぐにチップ工場を設置しての採算性は無いものと考え

一般質問

みんなの願いを町政に

5議員の質問事項は、次のとおりです

洞 佳和（9ページ）

- ・国道371号の時間通行止めについて
- ・簡易水道の水温上昇対策について
- ・ふるさとバスの運行について

淡佐口幸男（10ページ）

- ・公用車への文字書きについて
- ・高齢化への対応について

中田 善和（11ページ）

- ・教育について

佃 奈津代（12ページ）

- ・観光振興について
- ・ふるさと納税推進について

橋本 尚視（13ページ）

- ・災害時における避難路等の整備について
- ・児童、生徒や地域の安全確保のための対策について

一般質問とは

一般質問は、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針等について説明を求め所信をたえず、議員固有の権能として許されているものです。

質問したい議員は、自分の日常活動や考え方に基つき、町の抱える課題についてあらかじめ質問内容を通告しておきます。

質問形式は古座川町議会では、質問回数が3回までと制限されている代わりに時間制限が無い、という方式と、一問一答で質問回数に制限はないけれども時間が70分と制限されている2つの方式があり、そのどちらかを議員が選ぶことができます。

議案に対する質疑は議題外にわたったり、自分の意見を言うことはできませんが、一般質問は提案したり自分の意見を言うことができます。

なお、議会だよりの原稿は、一人約1260字以内にまとめることになっているため、全ての質問内容が掲載されているとは限りません。

道路工事による

通行止めの改善を

洞 佳和



国道371号線は三尾川橋と真砂橋の間で大規模な改良工事がおこなわれています。

時間通行止めは9時から12時まで、13時から13時45分、14時から15時10分、15時30分から17時までとなっています。

工事は2カ所で同時におこなわれています。この工事現場の間に民家があります。

Aさんは、「工事関係の人が協力をお願いに来ました。つらかったのですが了解としました。9時から12時まで家から出ることができません。また買い物

に行ったら12時まで家に帰ることができません。今回は了承したのですが、次回からは何とかしてほしい」と訴えられました。

道路工事に協力するのはやぶさかではありませんが、あまりにもひどいのではないでしようか。時間通行止めの実施に当たっては、9時から12時の間に通行できる時間帯を設ける。両端で工事をおこない民家が取り残される、このような工法はとらないように振興局と話し合いをおこなって頂き



今も改良工事中（真砂）

たいと思います。

緊急自動車の通行に当たっては、緊急自動車と現場の責任者がお互いに連絡が取れる体制を作っていたらいいと思います。

町長

時間規制を伴う道路工事については、利用者の負担軽減、通行時の安全確保等ふまえ規制内容を、県当局と話し合いをします。また、緊急自動車については、事前に県当局と協議をします。

池野山、平井川へも ふるさとバスを

平井川地区、池野山地区へふるさとバスを乗り入れてほしいとの要望が出されています。平井川地区はバス停まで約1km。80の歳になって歩くのはつらいと言われました。

町長

池野山地区の方は、用事をするのにやむを得ずタクシーを利用するとも言われています。平井川地区と池野山地区へのふるさとバスの乗り入れを検討していただきたいと思ひます。

夏場に水道の水が 30度を超えている

明神団地の水道水の温度が夏になると非常に高くなり日常生活にも困っています。8月11日6時に水温32度、気温25度。12時に水温32度、気温33度。午後6時に水温32度、気温31度。

水道水では生ものの調理はできないとBさんは嘆いています。

原因の究明と対策についてお聞かせください。

また、今後の簡易水道設置に当たっては温度対策を十分おこなって頂きたいと思ひます。

町長

水温上昇の主たる原因は道路の埋設部分であることが判明しました。

他の簡易水道でも温度上昇傾向は同じでありました。

温度を下げる方法としては冷却装置があるわけですが、技術が確立され整備費や、維持費において導入が検討できる状態になった時に改めて検討したいと思ひます。

(この文章は本人がまとめたものです)

公用車には

「古座川町」の文字を

淡佐口 幸男



公用車へ「古座川町」という文字書きを長年にわたり入れていない。

文字書き費用については一文字10cm角で8文字ならば1台1万円。町長（VIP）専用車及び、シークレット（秘密）で職務をおこなう公用車1台ないし2台については文字書きは必要ないと思う。

公用車へ「古座川町」と明示し、町内を走る事により町民からの親近感を得る事ができ、職員の士気高揚につながると思うが町長の考えは。

町長 私が就任後、議員提

案の公用車に町名を表示するよう指示をしている。ただ住民の意見として、町名の表示した公用車での訪問を拒む方がたっており、現在、マグネット式で町名表

示している。今後、議員提案の公用車への町名表示については、各公用車ごとにマグネット式、あるいはペイント式等を検討していく考えである。

高齢者に

きめ細やかな施策を

高齢化に伴い運転免許証の返納、また高齢で長距離の運転が危険な方も多くなってきた。

今後、計画的に交通網の整備等利便性を向上していく必要があると思うが、具体的な対策は。

町長

町内各診療所及び町の公的病院への送迎や健康活動への送迎もおこなっており、きめ細かい送迎体制の強化

に努めている。

交通網の整備の一つの方法として、住民相互の協力ボランティアによる自家用運送に近い送迎システムの検討など、新たな輸送形態を模索し生活交通網の整備に努めていく。

質問

町営バスの乗り入れをしていない地区、池野山、三尾川、添野川の一部に対して早期乗り入れを実施すべきであると思うが、どのよ

うに考えているのか。

町長

ふるさとバスの池野山、三尾川、添野川の一部の交通体系の再構築について十分な検討をしていく考えである。

質問

交通網の整備等の見直しにより、生活の利便性を図ってあげれば、健康な高齢者は自ら移動することができ、買い物に出かけることもできる。それが生きがいにもなり、健康寿命を伸ばせる。

町長の所信表明で選

択と集中、高齢者、障害者に思いやりのあるふるさとづくりということも述べられている。

多くの財源も必要になるが、三年、五年先を見据えた手段が必要になると思うが考えは。

町長

池野山と、三尾川、添野川（平井川添い）への運行を協議中である。私も町民のための町政を目指しているので、充分答えていきたいと思う。

また現在のふるさとバスの運行は朝夕の2

本なので、経費もかかるが、昼に1便の増便も考えており、できるだけ町民の期待に沿うべく努力をしたい。

質問

町内では道路から住居までの間、階段を利用されておられる方が非常に多く、苦勞されている。

今後は住環境改善に対して現制度以上の制度が必要になってくると思うが、どう考えているのか。

町長

高齢者の方が利用できる事業として、介護保険での住宅改修サービスと町単独事業の古座川町住環境整備事業がある。改修事業内容は、手すりの設置やスロープへの改修など。

いずれも一部自己負担。今後も各制度の周知をおこないながら、住民の方からのご相談をお聞きし、制度を有効に利用していた、だけのように対応していく。

（この文章は本人がまとめたものです）



階段の昇り降りがたいへん（平井）

中学校の歴史教育を問う

中田 善和



教育の目的及び義務教育の目的、中学校の歴史教育についてどのようにお考えですか。

教育長

教育の目的及び義務教育の目的につきましては、教育基本法第一条にありますように、教育は人格の完成をめざし、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期しておこなわれなければなりません。中学校の歴史教育においては、歴史に対する関心を高めること、日本の歴史の大きな流れ

れを世界の歴史を背景に理解し、我が国の伝統と文化を把握したうえで、我が国の歴史に対する愛情を深め、国民としての自覚を育てることと理解しております。

質問

新宮、東牟婁地区の歴史教科書の選定過程はどのようなものですか。

また、現在中学校の歴史教科書はどの会社のものがつかわれていますか。

そして数ある書籍の中で、当該教科書の記述に対する評価はどのようなものですか。

教育長

公立学校で使用されます教科書の採択の権限は、その学校を設置する市町村や都道府県教育委員会にあります。平成28年度からは東

京書籍の歴史教科書が使用されておりますが、当該教科書は、巻末に用語解説と牽引を設け

ている。伝統や文化を尊重している。領土について、年表や地図等、歴史的経緯を踏まえて、正しい理解と今日的課題がわかるようにしている。などなどの高い評価となっております。

質問

東京書籍の「韓国併合」について。この部

分、東京書籍は負の部分強調するあまり、事実が著しく欠落しております。

七奪と言われるものの中の一例で「主権」

を挙げますが、当時李氏朝鮮に主権はなく、日韓併合の嘆願書が、日露戦争後多く提出されました。

一方的に併合が成されたのではなく多くの意思によって推進されました。こういう事実についていかがお考えですか。

教育長

東京書籍の欠落している部分はという質問ですが、各教科書会社は編集方針に沿って執筆、編集していますので、会社が違えば若干方針も異なるので記述内容も違ってくるのは当然のことであると考えます。

したがって、韓国併合に限らず、書き足りない、不十分ではないかと思われる部分があるかもしれません、ある程度精選された結果なのではないかと考

えます。韓国併合に関しましては、嘆願の事実はあるという事は把握しております。

質問

歴史は書き手の記述の仕方によって受け取る印象が違ってくるんですね。評価の分かれることについては自国の有利に書き、不利なところは徹底的に正当化する。これが当たり前だと思っております。

東京裁判では13年にわたり共謀したと断罪されましたが、この歴史観で教科書を記述すると児童生徒はどのような意識を持つと思われませんか。

教育長

歴史教育の目標の中には、他国の歴史、文化を理解し、公正に判断することができると力と態度を養うことと書かれており、そのように学習されていると考えております。(この文章は本人がまとめたものです)



中学生用の歴史教科書

観光協会の復活は

どのような

佃 奈津代



観光協会が解散して、それまでの行事が職員

中心におこなわれてきたが、職員の負担にもなり、準備段階での各団体の人達やボランティアで手伝ってくれる人達との共同作業の場が少なくなってきた。一緒に作業をして、汗をかきながら色いろ

な話をして、人間関係も出来ていく、大切な時間だと思う。職員も仕事をもち、

時期がきたら行事の準備をしなければならず、観光協会とはちがった名称のプラットフォーム作りをしているが、三年計画で進めているとか、どういう型に収めていくのかわからない。ゆっくりしている時ではない。

観光協会を立ち上げる場合、今まで通りの名前だけにするのか、それとも専従とする職員を置くのか。

町長

観光は、交流人口を通じた地域経済の活性化や雇用機会の創出等を図り、切り札として重要なものだと考えている。

平成26年に観光産業に関係する主要団体で



古座川町の特産品（ほとん荘）

ふるさと納税を喜んで
してもらえよう

今までは、せっかくふるさと納税をしてくれても、お礼の手紙と

パンフレットを送るだけだった。返礼目的でも良いで

構成した、古座川町観光振興計画を策定し、観光の情報一元化して、観光客等に提供するプラットフォーム機能、いわゆる観光協会の役

割をどう構築していくかを検討している。また、職員が兼務するのでなく、専従職員を置く形で、真剣に取り組みたい。

はないか。ならば一杯のお礼の気持ちを送れるように、職員だけの考え方ではない、住民や生産者の方達の力を得て、古座川町にはこんな心があるというPRを兼ねた返礼品を考えるべきだ。

総務課長

返礼品として町の特徴のある特産品として、ゆずの加工品、期間限定として天然アユや、二ホンミツバチの蜂蜜、ジビエなど、古座川町を印象づけながらPRにつなげることも考えている。

町長

近くの町の話では、やり方次第で住民も賛同してくれて、返礼品を受け取った人も喜んでくれる、おかげで納税額も増えている。

色いろな所の話も聞き、古座川町独特のものをみんな考えていく。ぜひ、委員会を立ち上げてやっていきたいと考えている。

（この文章は本人がまとめたものです）



古座観光協会（古座駅）

避難路の

整備計画を早急に

橋本 尚視



下部区の避難タワーの整備につきましては、県道から山側が一つの候補地であり、今後、地元区や自主防災会とも協議をおこなってまいります。

質問 この避難路、防災タワーの整備も含めて早急に計画を出していただきたいと思うんですよ。何年度以内にやるのか。

やはり防災ですから計画を出していただかないと、町長は「やりません、やりません」と言っておりますが、自主防災との話し合いとか、いつ持っていたただけるんですか。

そして、全体計画を今年度中に出していただきたい。町長 今年度中、3月末までに何とか計画書を作って、防災会の方に提案したいと思えます。

地域の安全のため 防犯カメラの設置を

町長も、8月の防犯

協議会の中でも既に補助事業の話聞いておられるので、現在、補助事業があるうちに12月の補正ですとか考えていないか。もう一度お聞きします。町長 補助の適用が受けられるようでしたら、早急に対応してまいります。(この文章は本人がまとめたものです)

災害時における避難路などの整備については、高池地区は上部、下部両区がありますが、基本的な対策はどう考えていますか。自主防災組織では整備においても限りがあり、やはり町できちんと設計した避難路を作っていたいただきたい。町長



既に整備された避難路 (高池上部)

高池地区内の避難路の整備につきましては、自主防災会が事業主体となつて整備頂いた避難路につきましては、要望がございましたら補助金や技術的な助言など支援をおこない整備に努めてゆきたい。



防犯カメラで住民の安全を (役場前道路)

町内各学校や地域の要所に、防犯カメラの設置を推進していただきたい。近年、不審者情報があつても、防犯カメラが無いので、不審者の特定をするに至つてないのが現状であります。補助事業のあるうちに整備をしていただきたい。町長

防犯カメラの設置は必要と考えております。来年度中の防犯カメラの設置を前向きに検討させていただきます。質問

来年度中の整備という回答には、ちよつとガツクリしました。

ささゆりの修繕など

第3回臨時議会

10月12日に、平成28年第3回臨時議会がおこなわれ、2つの案件を可決しました。

1件目は、下露の古座川町高齢者生活福祉センター(ささゆり)のプリンクラー(消

センター(仮称)建設(建築)工事の請負変更契約で、契約額を7万3440円減額して、1億4540万1480円とするものです。

議会日誌

7月7日～10月18日
《7月》

7日 高速自動車道紀南延長促進協議会総会(新宮市)

14日 串本町古座川町衛生施設事務組合議会臨時会(串本町)

15日 議会便り編集委員会

20～22日 全国森林環境税創設促進議員連盟定期総会(岐阜県高山市)

21日 議会便り編集委員会
串本古座高校地域協議会(串本町)

22日 県町村議会議長会
村新人議員研修会(和歌山市)

29日 新正副議長挨拶回り
議会便り編集委員会

26日 新正副議長挨拶回り
29日 議会便り編集委員会
《8月》

3日 後期高齢者医療広域組合議会定例会(和歌山市)

5日 串本警察署管内警察消防連絡協議会(串本町)

8～9日 県町村議会全議員研修会(日高川町)

22日 近畿自動車道紀勢線すさみ・那智勝浦間建設促進協議会要望会(東京都)

25日 産業建設常任委員会

29日 国道42号(田辺～新宮)改良促進協議会通常総会(串本町)

29日 国道371号改良促進委員会総会及び要望会(和歌山市)

31～9月1日 産業建設常任委員会
先進地視察(広島県東広島市)

《9月》

6日 議会運営委員会

12日 全員協議会

13～27日 第3回定例会

15日 総務常任委員会

20日 産業建設常任委員会

24日 串本海上保安署新庁舎完成式(串本町)

《10月》

12日 第3回臨時議会

13日 議会便り編集委員会

14日 郡町村議会全議員研修会(那智勝浦町)

編集委員会より

6月の町長議員ダブル選挙後、新しい議員を交えての9月議会が無事終了しました。

9月議会前の議会運営委員会で、傍聴席のことが話題になりました。6月議会の一般質問当日、議場の傍聴席に入場出来なかった町民の方が多く、私も議会が終了してからその苦情を町民の方から聞きました。

そこで、9月議会では傍聴できない町民の方がいないように、事前に準備した別室で、プロジェクターにてスクリーンに議場の様子を見てもらえるようにしようとした。

その甲斐あって、41人の町民の方が傍聴に来ていただき非常にありがたいことでした。ある町民の方から傍聴席を広げては、との意見を頂きました。

今後、議会運営委員会で検討していきたいと考えております。

(坂本卓巳)



ささゆり (下露)